

町民のみなさまへお知らせ

～新型コロナウイルス感染症を防ぐには～

感染予防のポイント

3つの密を避ける

密閉空間にしないよう、
こまめな換気を！

密集しないよう、
人と人の距離をとる

密接した会話や発声を避ける

石けんによる
こまめな手洗い
や
アルコール消毒



マスクの着用
咳エチケットを心がける



感染リスクが高まる「5つの場面」に気をつけましょう

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- ・飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- ・特に敷居などで仕切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- ・また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。

場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- ・長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- ・大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- ・マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- ・マスクなしでの感染例としては、屋カラオケなどでの事例が確認されている。
- ・車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。

場面④ 狭い空間での共同生活

- ・狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- ・寮の部屋やトイレなどの共有部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- ・仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- ・休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



新型コロナウイルス感染症に関する人権への配慮について

新型コロナウイルス感染症は、誰もが感染する可能性があることを理解し、不確かな情報に惑わされたりすることなく、一人ひとりが思いやりを持った冷静な行動を心がけていただきますようお願いいたします。

和歌山県 コロナ差別相談窓口 TEL 073-441-2563